

ファイバーレーザー切断機のフラッグシップモデル

FIBERTEX

発振器の制約から解放された自由な設置レイアウトを構築できます。
開先切断ユニットを始め多彩なオプションが搭載可能なファイバーレーザー切断機の最上位機種です。



Overview

FIBERTEXは、定尺ハウジングタイプでは対応できない厚板・大板の切断に特化しています。機体構造を強化し、ファイバーレーザー発振器とチラーを機上へ搭載することで、ファイバーケーブルと冷却ホースで制限されていた別置型のレール長の制約を取り払い長尺材への対応を実現しました。また、堅牢な機体構造の恩恵でTTリンク（ファイバーレーザー開先装置）、インクジェットマーカ、ドットマーカなど多彩なオプションを取付けることができます。ユーザーニーズにお応えできるFANUCの高精度・多機能なCNCを搭載し、KOIKEオリジナルIoT「Konnection」への接続に対応できます。

Feature

- 発振器はIPG製2kW,5kWまたはFANUC製3kW,6kWをご用意。
- 発振器搭載により有効切断長が拡大。
- 開先切断ユニットを搭載可能。
- 跳ね上げ式前面カバーによりメンテナンス性が向上。
- プッシュエアー、排気ファンによりカバー内のヒュームを排出。
- GC機能、ミスト切断等最新の切断ツールを標準搭載。
- 各種モニタリングシステムによる別置型操作盤で安全性向上。
- IoT対応の多機能CNCを標準搭載。

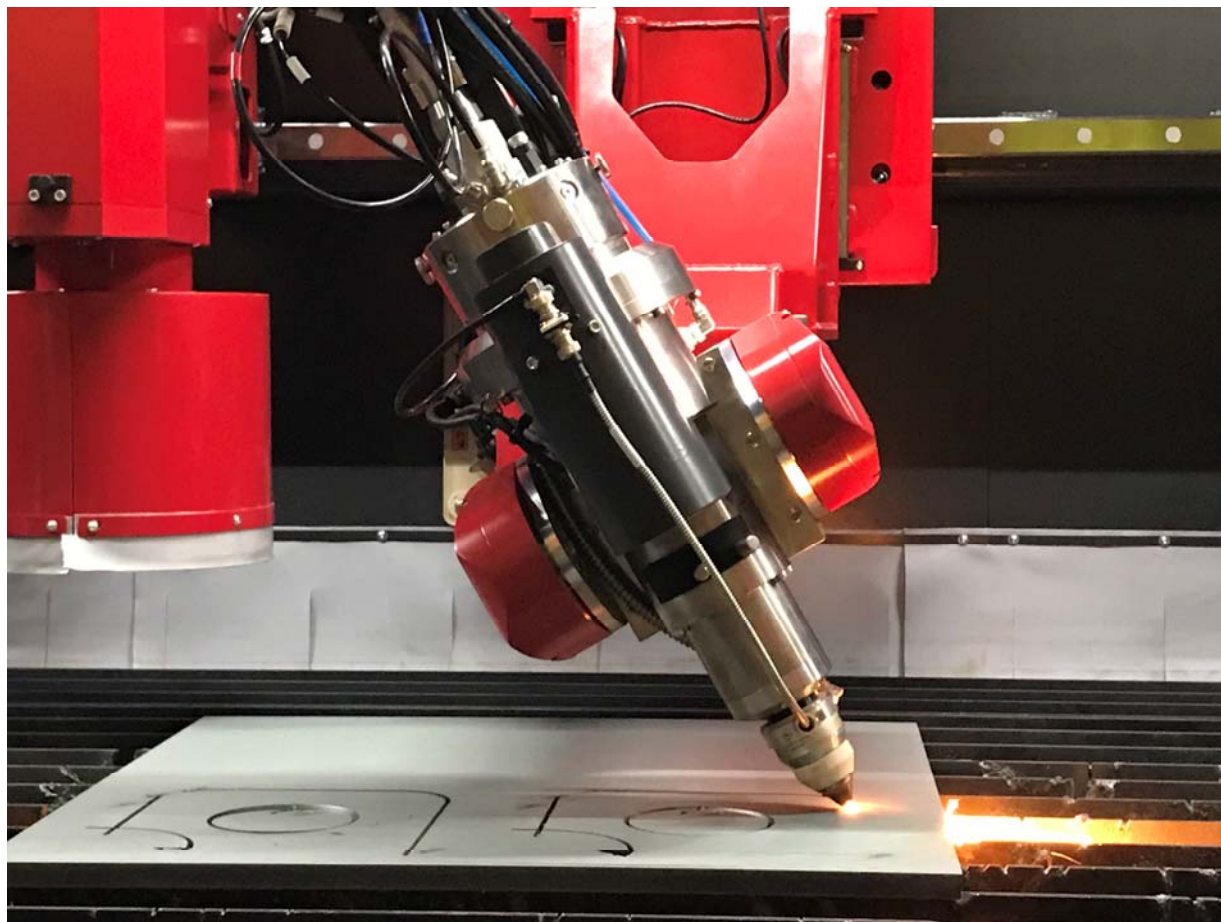
FIBERTEX主仕様

型式	FIBERTEX-20	FIBERTEX-30	FIBERTEX-50	FIBERTEX-60	
発振器	YLS-2000	FF3000i-A	YLS-5000	FF6000i-A	
定格出力	2000W	3000W	5000W	6000W	
構造	門型・発振器搭載式				
NC装置	FANUC Series 31i				
レールスパン	3500~6500mm (500mm刻み)				
レール長	4800×Nmm (MAX.∞mm)				
有効切断幅	レールスパン-1000mm				
有効切断長	レール長-4000mm				
最大切断速度	10000mm/min (高速仕様: 24000mm/min)				
最大早送り速度	24000mm/min (高速仕様: 36000mm/min)				
最大トーチ上下速度	手動送り時: 3000mm/min 自動運転時: 20000mm/min				
切断可能板厚	軟鋼	3.2~19mm	3.2~22mm	3.2~32mm	3.2~36mm
	ステンレス鋼	1.5~8mm	1.5~12mm	1.5~28mm	1.5~30mm

ファイバーレーザー用開先トーチブロック

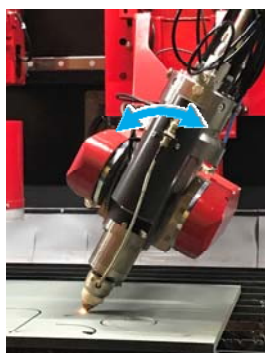
TT-LINK

プログラム指令により開先角度を自動設定するファイバーレーザー開先切断専用のトーチブロックです。

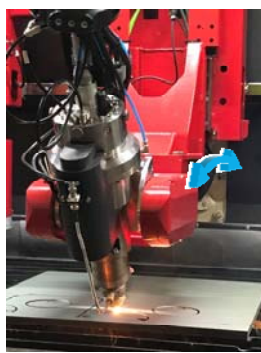


Overview

回転軸を持たず前後と左右の角度軸と駆動軸のすべてをCNCで統合制御することで、一点指向でトーチ角度を設定できるTilt&Tilt制御方式です。シンプルな構造ですが左右360°の無限旋回が可能で、メンテナンス性にも優れています。また、アルミを多用した軽量で高剛性な部品を使用することで、スムーズな角度設定や姿勢制御を行えます。ファイバーケーブルに過度のストレスを掛けない為光軸ズレやケーブル破断を防ぎます。



左右方向の角度軸



前後方向の角度軸

Feature

- 日々のメンテナンスも容易な優れたシンプル設計。
- 複雑なトーチ姿勢変換が可能。
- ファイバーケーブルにストレスを掛けないケーブルルーティン。

FIBERTEX-V主仕様	
型式	FIBERTEX-60V
発振器	FF6000i-A
定格出力	6000W
構造	門型・発振器搭載式
CNC	FANUC Series 30i
レールスパン	4500mm～ (500mm刻み)
レール長	4800×Nmm (MAX.∞mm)
有効切断幅	レールスパン -1000mm
有効切断長	レール長 -4000mm
最大切断速度	10000mm/min (高速仕様：24000mm/min)
最大早送り速度	24000mm/min (高速仕様：36000mm/min)
最大トーチ上下速度	手動送り時：3000mm/min、自動運転時：20000mm/min
切断可能板厚	軟鋼 垂直切断 3.2~25mm
切断可能角度	軟鋼 表45° 裏45° 16mmまで、表30° 裏30° 19mmまで